



これからの認知症診療

わたしたちのもの忘れクリニックは、今年で開業して以来19年目を迎えますが、来年大きな節目になる20周年に向けて、新しいニュースがあります。昨年の12月16日に、滋賀医科大学医学部精神医学講座の山田教授から客員教授の称号を受けました。これまで以上に大学の精神科の若い先生たちと臨床面でも研究面でもお互い学び合いながら切磋琢磨していこうと思います。そこで、20周年から始まるその後の10年間の活動について考えるために、これまでの診療について少し振り返ってみます。

まず、外来での受診のしやすさのための様々な工夫と、診断後の薬物治療、さらに、入所系の介護サービスを持たず、軽度期から高度期までの認知症の人にとって必要なことを探して、在宅系のサービスで、様々な認知症ケアの場所を提供してきました。具体的には、診療では、まず予約電話から始まる本人・家族支援です。予約電話で「困りごと」をお聞きしながら、場合によっては、そのまま、電話相談を受けたり、必要なら緊急で予約を早めたり、少し先の予約の場合でも、あらかじめ自宅に相談票を送り、必要な相談事はいつでも相談可能であることを伝えます。予約電話の時点から、クリニックとつながっていることをわかっていただけたらと思います。

そして、受診時には、自らの意思で受診する人が増えている反面、本人に遠慮し苦労して受診に連れてくる家族も少なくはありません。しかし、受診に反発していた本人でも、初診時の看護師の聞き取り時に、もの忘れに苦しんでいるなどと訴えることは少なくありません。そこで、本人を中心にした認知症診療のために、家族用だけでなく、本人用の問診票を初診時に書いてもらい、その内容を診療時に家族共々話し合うことによって、本人が主体的に治療に取り組めるようにしています。受診の主な理由は、本人票では、「もの忘れ」を主な受診理由とした

のが全体の約8割を占め、困っていることでは、“物の置き忘れやしまい忘れ”など、記憶に関する項目と“出来ていたことが出来なくなった”などについてでした。

認知症の人の医療機関への受診は、本人の拒否から困難が伴うと言われていますが、本人・家族とも、多くがもの忘れや実行機能障害に気づいての受診であることから、本人も自らに起っている出来事の原因を知りたがっているのです。外来での、認知症の人への“向き合い方”は、病気のことから逃げないことが原則です。

ここ数年間での診療で大きく変わったのが、診断技術の進歩と診断のもとになる診断基準の進化です。例えば、レビー小体型認知症(DLB)などの脳画像診断は、DATスキャンやMIBGシンチなどの導入で診断が早期にできるようになっています。また、外来で多く聞かれる、“夜の大きな寝言”(レム睡眠行動異常(RBD))はあるが、幻覚やパーキンソン症状がなく、記憶障害もそんなにひどくない初診の患者さんが、経過を見ているとDLBの症状が明らかになってくるのが少なくありません。最近、RBDが診断基準でより重要になったようです。このことは、レビー小体型認知症の診断には、ずいぶん役に立っています。

他にも、夜に呼吸が止まってしまう睡眠時無呼吸症候群とRBDの両方を持っている人を経験しますが、その場合、耳鼻科や呼吸器内科との連携が必要となってきます。また、認知症の発症と生活習慣病や歯周病との関連が強調されるようになってきていることも合わせて、ほとんどの診療科との“診療面”での連携が必要となりました。あらゆる診療科の協力のもとにこれからの認知症の医療が進められていくと思います。

平成30年度 NPO法人 もの忘れカフェ®の仲間たち 総会、特別講演会のご案内



●日時／平成30年 **6月3日(日)**

12時30分～ 理事会

13時30分～ 総会

14時15分～16時15分 特別講演会

特別講演会

〔講 師〕／医療法人敦賀温泉病院 理事長 院長 **玉井 顯** 先生

〔演 題〕／仮「**認知症の人と運転について**

どの認知機能障害が運転を危うくするのか」

●特別講演会参加費／NPO会員：無料 一般：1,000円

●申込方法／藤本クリニック宛にお申し込みくだ

会員募集

平成30年度NPO法人もの忘れカフェの仲間たちの会員になり、一緒に活動しませんか？

若年認知症の人たちを中心とした「仕事の場」への参加研修等、様々なことについて、ぜひ一緒に活動をしましょう。

入会ご希望の方は、藤本クリニックのホームページ(<http://fujimoto-clinic.net/cafe/recruitment.html>)より「会員申込み書」PDFをダウンロードしてFAXまたは郵送でお送りください。年会費は下記口座へのお振込み、または、藤本クリニック受付へ直接ご持参ください。

- 年会費振込口座…滋賀銀行守山支店 普通預金 口座番号／395004
もの忘れカフェの仲間たち 代表 藤本直規

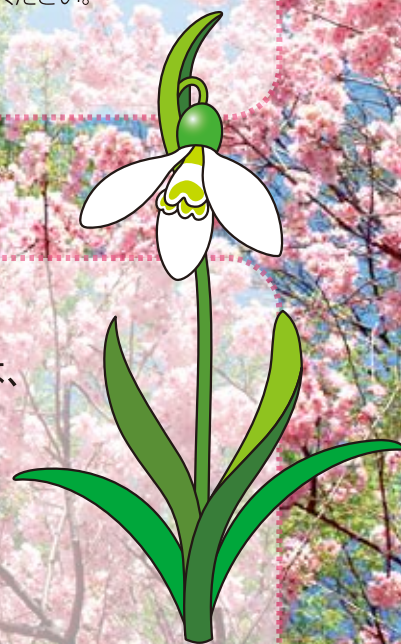
内職募集 急募!

若年認知症の人たちを中心とした「仕事の場」では、私たちにできる「内職作業」を探しています。ぜひ、お声かけをお願いします。

- お仕事をいただける方は、下記へお願いします。

連絡先 **Tel 077-582-6032**

(担当 奥村まで)



NPO 法人 もの忘れカフェの仲間たちのシンボルマーク (スノードロップ®)

編集後記 ~ monowasure ~

1年間があっという間に駆け抜けてしまいました。あれもできなかった、これもやり残したと反省しきりですが、新年度はもう目の前。できなかったことを反省するのではなく、これからできることに目を向けていくな！と胸をはって切り替えたいと思います。皆さんも一緒に。何とかなる!!

いやなことはすべてわすれるにかぎる、だからぼくはいつもしあわせなんだ by スニフ



発行者：NPO法人もの忘れカフェの仲間たち・医療法人 藤本クリニック連携型認知症疾患医療センター
滋賀県守山市梅田町 2-1-303 Tel 077-582-6032

発行日：平成 30 年 3 月 30 日